

南陵新聞

編集・発行
清水南高等学校
新聞部

記者
柴崎百花
宮本和奏

サポーターに愛される

パルちゃん

5月21日土曜日に、清水エスパルスVS名古屋グランパスの試合が清水エスパルスのホームスタジアムであるIAIスタジアムで行われた。試合前に行われるイベントには、悪天候にもかかわらず午前中から続々と多くのサポーターがスタジアムに詰めかけた。

盛りだくさん！ パルちゃんデー

グッズショップではエスパルスのマスケットキヤラクターであるパルちゃんがJリーグマスケット総選挙2022にて5位を獲得



した。10位以内に入ったらパルちゃんの新グッズを発売するという公約を達成できたため新グッズを販売する。販売された新商品はパルちゃんの耳がパタパタと動くパタパタキヤップ、パルちゃんの顔がたくさん印刷されたTシャツ、パルちゃんの顔がついているアクリルヘアゴム、パルちゃんのぬいぐるみの形をしたティッシュケースだ。サポーターの中にはTシャツ、パタパタキヤップを身につけている人が多く見られた。

また、今回、グッズショップにて500円以上買うと選手直筆サイングッズがあたるキャンペーンが行われた。500円以上を買ったというレシートをスタッフに



見せると、福引器を回すことができる。このキャンペーンでは一等では選手直筆マッセージカード(10名)、二等では直筆サイン入りのミニ色紙(20名)、三等ではスクエアフラッグ(オレンジ)(50名)があたる。一等があたった人に話を伺うと、「当たると思っていなかったので嬉しい」や、「自分はグランパスファンなのに当たってしまい、少し困惑している」といった声が上がっていた。



で、そろそろ勝つてくれないと困りますね。」「エスパルスのジュニアコースに所属していて、普段は試合があるため見に来ないけど今日は珍しく試合がないため見に来ました。」という声が聞かれた。一方、グランパスファンからは、「ツイッターで知り合ったため出身地はバラバラですがとても仲が良く、みんなでグランパスを応援しています。」という声が聞かれた。

勝利を待ちわびる

サポーター

(高2 宮本和奏)

今回はスタジアム外の駐車場にあるフォトスポット付近で取材を行った。フォトスポットからは晴天に恵まれれば、世界遺産である富士山を望むことができる。取材を行ったのは午前中だったがイベントブースは、午

後2時のキックオフを待ち望んだ両チームの多くのサポーターで溢れかえっていた。

両チームのサポーター5組にインタビューを行った。

①どこから来ましたか。また、どちらのチームを応援していますか。

②どのくらいサッカーの試合を観戦に訪れていますか。

③サッカーが好きになったきっかけ、そのチームを応援し始めたきっかけは何ですか。

1組目

①名古屋から来ました。もちろん、名古屋グランパスを応援しに来ました。

②IAIスタジアムに来るのは2回目です。名古屋グランパスのホームスタジアムにはもう20回以上来ています。

③ただただサッカーが好きだから応援し始めました。名古屋グランパスのホームスタジアムがある豊田市に住んでいたということもあります。

2組目

①名古屋から来ました。名古屋グランパスを応援しています。

②IAIスタジアムは3回目です。

③地元にあったJリーグのチームが名古屋グランパスだったからです。

3組目

①名古屋から新幹線できました。名古屋グランパスを応援してい

ます。

②清水に来るのは2回目、今シーズン初です。

③サッカーが好きなのでJリーグに興味を持ち、ファンになりました。

④エスパルスを応援しています。僕は初めてです。

⑤エスパルスを応援しています。②球団ができた時から応援しているのもう数えきれないくらい来ています。

③最初はミーハー気分で応援し始めました。しかし昔は「1万年2位」と呼ばれるほどの勢いがあつたのでどんだんのめり込んでいきました。静岡がサッカー王国に戻れるよう応援頑張りま

(高2 柴崎百花)

